

アドサビノン施工仕様書

<変性エポキシ樹脂>

※遮熱専用接着止めで密着性・耐久性に優れ、水分や酸素を遮断し、防錆力を要求される仕様に最適です。

(1).工程表

工程	製品名	塗布量 (kg/m ²)	塗布 回数	塗装間隔時間 (23℃)	希釈率	塗装方法
下地調整	・塗装面の付着物(ミルスケール、埃、苔、藻、ごみ等)は高圧洗浄で入念に除去し、十分に乾燥させてください。 ・下地処理は2種ケレン以上を行い、油類は溶剤拭きで除去し、サビ、浮き、剥がれ、粉化物等をディスクサンダー、ワイヤーホイール等の動力工具及びサンドペーパー、ワイヤーブラシ等の手動工具を併用して周辺部分を含めて入念に除去してください。					
下塗り	アドサビノン 主剤：16.2kg 硬化剤：1.8kg	0.2~0.24	1	24時間以上 7日以内	塗料用シンナー 0~5%	はけ ウールローラー エアレス
上塗り	アドグリーンコート EX 又は アドグリーンコート GL	0.15	2	3時間以上 7日以内	清水 0~5%	はけ ウールローラー エアレス

注) 間隔時間・所要量の値は標準的なものです。施工方法・器具、被塗物の形状、素地の状態、施工条件により多少の幅を生じることがあります。

注) 所定の塗り重ね間隔時間よりも早く塗装すると、ちぢみ、割れ、乾燥不良を起こしますので、乾燥時間を守って下さい。

注) 旧塗膜の種類によっては溶剤の影響により、溶剤膨れやちぢみなどの異常が発生する事があります。試し塗りを行った後本施工を行って下さい。

注) 上塗材は特殊セラミックを配合している為、必ず使用直前（各工程）に3分以上攪拌機（低速回転）で攪拌の上ご使用下さい。

注) 新規下地の場合はご相談下さい。アドグリーンコート EX のJIS仕様の場合の金属向け適合下塗材となります。

(2).材料荷姿

種類	材料名	荷姿	標準塗装面積
下塗り材	アドサビノン	主剤 16.2 kg 18 kgセット 硬化剤 1.8kg	75~90 m ² /缶
上塗り材	アドグリーンコート EX 又は アドグリーンコート GL	14 kg/缶	90 m ² /缶

使用上の注意事項

- 1) 油脂類をシンナーで拭き取り、汚れ・塵埃などの汚染付着物を除去清掃してください。（ブラシ・エアブロー・高圧水洗など）
- 2) 錆や黒皮がある場合は、電動工具・手工具で入念に除去してください。
- 3) 素地は十分に乾燥させ、事前に既存塗膜の溶解やリフティングが発生しないことを確認してください。
- 4) 水切り部などで、上下の板が塗料で付着している箇所は、漏水の原因となるため、皮スキなどで縁切りしてください。（塗膜を傷めないように注意）
- 5) 気温 5℃以下、湿度 85%以上及び結露が懸念されるような場合は、塗装を避けて下さい。
- 6) 強風時や降雨、降雪のおそれがある場合は、塗装を避けて下さい。
- 7) 作業を行う場合には、適切な保護マスク、保護手袋、保護眼鏡、保護衣を着用下さい。
- 8) その他塗料の取扱いについての一般的な注意事項の詳細については SDS (安全データシート) を参照して下さい。